



山口中村学園高等学校 学校だより 2月号

2月4日発行

URL:<https://www.y-nakamura.jp/>

TEL 083-922-0418 文責 鶴永幸彦



Bスポンサーズ認定式を実施



1月28日(水) 11時から、サテライト教室において、株式会社ネオキャリア様の仲介により、本校が、生活協同組合コープやまぐち様からBスポンサーズ認定を頂ける運びとなり、認定式を実施しました。当日は、テレビ局が2社、新聞社が2社の合計4社の報道機関の取材がありました。

Bスポンサーズ認定は、株式会社ネオキャリア様が仲介をして、地元地域の企業等と学校を取り持って、地元企業により学校の活動を支援していただくシステムです。少子化や物価高等学校を取り巻く環境は厳しい状況にある中、経済的な支援をしていただけることは、大変ありがたいことです。

また、地元企業から支援していただけることで、学校として誇らしく、頼もしく、生徒たちは、モチベーションが上がり、一層前向き、主体的に様々な取組にかかり、これまで以上の好成果が期待できます。と同時に、地域の活性化にも大いに寄与できるものと考えます。

現在、本校は5学科5コースを有する総合的な高等学校であり、部活動においても、運動部5、文化部が11、の合計16部が活発に活動しています。

学科や部活の特質を生かして、各種大会やコンテストに出場するとともに、積極的に地域に出向いたりして、要望に応えつつ地域貢献も果しています。

部活動は、自分の興味・関心に基づいて取り組むもので、趣味の世界から、各種大会やコンテストでの入賞を目指して本格的に頑張るものまで、取り組む姿勢には幅があります。その中で、先輩や仲間と共に活動することは人間関係の訓練、計画的に物事に取り組む姿勢や努力の大切さを、身をもって学ぶなど、大変意義あることであり、将来への投資です。

裏面に続く

学校スローガン：誇り高く夢を道しるべに 凜と煌めくなりたい自分をつくる

2月 主な行事

もう2月に入りました。1月いく、2月逃げる、3月去ると言われますが、光陰矢のごとしを実感する3学期です。3年生は家庭学習に入り、卒業式まで数回学校へ来るのみとなり、1・2年生は現在の学年で過ごすのも2か月をきりました。それぞれに、次のステージを意識して、今取り組むべき事に専心することが大事です。

保護者の皆様には、ご子息・ご息女に対して、手や目を離しても、心にはしっかりと留め置いていただき、適宜お声かけください。

日	曜	内 容
2	月	朝読週間(～13)、英単語テスト週間
4	水	3年登校日
9	月	計算力テスト週間
10	火	3年登校日
14	土	数学検定
15	日	第14回吹奏楽部定期演奏会

日	曜	内 容
18	水	3年登校日
19	木	期末考査時間割発表
20	金	いじめ問題取組状況検討委員会
26	木	期末考査①、3年登校日
27	金	期末考査② 卒業式予行、同窓会入会式

令和8年度 第10期 生徒会スローガン決定

「百花繚乱～思いを紡ぎ、まだ見ぬ先へ」

新生徒会により令和8年度のスローガンが決定しました。スローガンに込められた思いは次の内容です。

「百花繚乱」…多くの花が咲き乱れるように才能が開花すること。

自分の才能や可能性を信じる。

＜込められた思い＞ 多くの仲間が自分の可能性を信じて個性を伸ばし、一人ひとりが輝き咲き誇る学園を創る。本校ならではの伝統を大切にし、新たに紡いでゆく。

本校は今年160周年目を迎えました。また、次年度令和8年度から全面共学化に踏み切ることから、新たな歴史を紡ぎつつ、一層飛躍することを願っています。

いい本は人生を豊かにしてくれる

下に紹介した本は、2018年に第158回直木賞受賞作品です。宮沢賢治と言えば「雨にも負けず」の詩や「銀河鉄道の夜」の童話が浮かぶ、有名な詩人、童話作家で知られています。そのイメージで読み進めると、意外さと驚きを感じます。2023年には映画にもなりました。登場人物の誰に焦点を当てるかで、様々な見え方をします。

折しも2月2日から朝読週間であり、生徒達には様々な領域の本を読んでほしいと思います。



『銀河鉄道の父』 門井慶喜 著 講談社文庫

宮沢賢治の父親が主人公ですが、息子賢治との関わりの描写を通して、賢治の人となりも理解できます。一般的に知られている賢治の感じと異なった新たなことを知るようで、驚きもあります。また、父親の賢治を含め4人の子どもたちとの関わりを通して、父親の内面の様子が良く理解できて、父親というものの理解が深まります。